

別中ありがとう

校 訓
自主・協同・創造・健康
学校通信 NO. 7
令和8年10月2日

経験が力に変わる！

秋の風が心地よく感じられる季節になりました。10月は、年度の折り返し地点です。ここまでの半年で積み重ねてきた経験をふり返り、これからの半年でどんな力を伸ばしていくのかを考える大切な時期です。科学者 マリー・キュリーの言葉です。

「人生に恐れるものは何もない。理解すればよいのだ。」

人は経験を通して理解を深め、その積み重ねによって成長していきます。勉強も、部活動も、行事も、すべてが力になっています。

体育祭が終わりました。この行事を通して、皆さんの主体的に行動する力が大きく育ちました。どの学年も本当に立派でした。リーダーとして動いた人、仲間を支えた人、最後まで全力でやりきった人など、それぞれの姿が光っていました。

皆さんの主体的な姿勢から、この半年間の成長を強く感じました。体育祭では、仲間と協力することの大切さや、自分から行動することの意味を学んだ人も多かったと思います。努力して得た学びや達成感は、必ず次の成長の糧になります。体育祭で得た経験を、ぜひ次の挑戦へ生かしてください。

10月30日(金)には文化祭があります。表現する力、工夫する力、仲間と協力する力が試される行事です。文化祭の成功は、一人一人の「やってみよう」という気持ちから始まります。アイデアを出し合い、ときには意見をぶつけながら、一つの作品を創り上げていく過程そのものが貴重な経験です。失敗を恐れず挑戦し、仲間とともに思い出に残る文化祭をつくってください。

努力の成果が見えた！

9月19日(土)・26日(土)に行われた三木市中学校新人体育大会が終了しました。どの部も素晴らしい戦いを見せてくれました。

今回味わった悔しさも喜びも、これからの成長につながる大切な経験です。その経験をしっかり振り返り、次の大会へつなげていきましょう。東播大会への出場を決めた人は、三木市の代表としての自覚と誇りを持ち、感謝の気持ちを忘れずに挑戦してください。

勝った経験は自信となり、負けた経験は課題を教えてください。どちらも成長するために欠かせない財産です。大切なのは、結果だけを見るのではなく、その過程で何を学び、次にどう生かしていくかです。

一つ一つの経験を大切にしながら、仲間とともに実りある秋にしていきましょう。



校 長 高森 伸彦



三木市新人体育大会が行われました 9/19(土)・26(土)

女子ソフトテニス部は 10/4(日)に延期

